



同窓生より著書の寄贈がありました

県内随一の歴史と伝統を誇る首里高校は、社会の様々な場面で活躍する素晴らしい先輩方が数多くいらっしゃいます。

今回、本校14期生の照屋寛孝氏から、研究論文や写真、俳句・琉歌などを通じた長年に渡るフクギの普及活動をまとめた『「緑の至宝フクギ」普及活動10年誌』、41期生で鹿児島大学理学部長の小山佳一氏から、物理の基本を趣味のクレーンゲームで読み解いた著書『クレーンゲームで学ぶ物理学』の寄贈がありました。

2冊とも養秀図書館で貸し出ししているので、先輩方の著書をぜひ手に取っていただきたいと思います。特に小山先生は12月の創立記念講演会の講師にお招きする予定です。著書を読んで講演での質問を考えてもらいたいと思います。

照屋寛孝先輩、小山佳一先輩ありがとうございます。



高校生のための文化講演会

講演はカタストロフや人工知能、資本主義や歴史のIFなど、正に文化の核心に迫る様々な切り口で、さすが首里高生、全生徒が身を乗り出して真剣に聴き入っていました。また主催者の公益財団一ツ橋文芸教育振興会より本校に100冊の図書と島田先生の著書の寄贈もありました。

今回多忙な中ご講演いただいた島田雅彦先生始め貴重な機会を提供していただいた琉球新報社様、一ツ橋文芸教育振興会様に心よりお礼申し上げます。



著 名な文化人の講演を聴くことで、思索を深める契機となり、将来の指針を考へてもらうことを目的として、6月6日(木)に「高校生のための文化講演会」が開催されました。講師は、数々の先鋭的で社会に対する問題意識を投げかける作家の島田雅彦先生で、「文化で勝つ」を演題にご講演いただきました。

養秀同窓会関西・東京支部総会



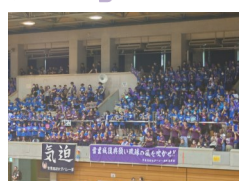
在校生の皆さんの中にも、これから首都圏、関西圏、九州の大学等に進学する人が多くいるかと思いますが、そんなとき養秀同窓会の各支部の先輩が大きな頼りになります。ぜひ進学後は支部総会・交流会に参加して欲しいと思います。

県 立第一中学校ならびに首里高校の卒業生で組織される養秀同窓会は、県外では東京、関西、福岡、熊本、鹿児島で各支部が活動しています。

6月8日(土)に大阪新阪急ホテルで開催された関西支部、翌9日(日)にアルカディア市ヶ谷私学会館で開催された東京支部の定期総会に、養秀同窓会の與儀毅会長と校長先生が参加し、母校近況報告を行いました。どちらも多くの同窓生が参加し交流を深めました。特に関西支部では、神戸大学に進学した上江洲さん(78期)と屋比久さん(79期)が初参加し、先輩方へ大歓迎を受けました。



女子バレー総体優勝！



令 和6年度沖縄県高等学校総合体育会バレーボール競技の決勝リーグが、6月4日(火)那覇市民体育館で行われ、3年生、吹奏楽部、野球部有志が駆けつけ、スタンドを首里高Tシャツの青とブラスパンド、声援で場内を大きく揺らぐ大応援団が後押ししました。結果は県内ツートップの西原高校にストレートで勝利し、見事2年ぶり7度目の優勝を果たすとともに、男子も決勝リーグに勝ち残り、3位の成績を残しました。

また今回の高校総体では、なぎなた女子団体・演技、男子卓球団体・シングル、弓道男子個人、ホッケー女子、飛び込み女子、女子200mバタフライ、陸上女子400mなどが優勝し、九州・全国派遣を勝ち取りました。

日頃の学習活動と部活動を両立し、真の文武両道を実践する首里高生と先生方に心より敬意を表します！

